

言えそうなのに言わないのはなぜか ～心理言語学が理論言語学と出会ったら～

心理言語学と理論言語学が出会ったら、言葉を使い始めた小さい子供・第二言語学習に奮闘する学習者・熟達した大人のネイティブスピーカーの言語使用や言語習得に対して何が言えるのでしょうか。今年9月に出版されたAdele Goldberg著Explain Me Thisの日本語訳書『言えそうなのに言わないのはなぜか：構文の制約と創造性』（木原恵美子・巽智子・濱野寛子共訳）に基づいて、研究発表とミニディスカッションを行います。学部生や院生の参加も大歓迎です。言語データ収集や言語実験の苦労話や失敗談も共有しましょう。

言えそうなのに
言わないのはなぜか

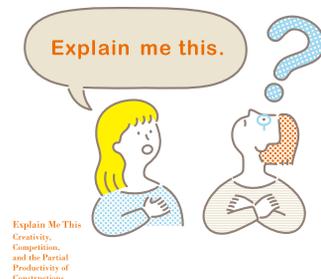


構文の制約と創造性

21

〔著〕 アデル・E・ゴールドバーグ
Adele E. Goldberg

〔訳〕 木原恵美子 巽智子 濱野寛子



日時：2021年12月1日（水）12：00～13：15

場所：オンライン（ZOOM）

※ZOOM接続情報は追ってお知らせします。

発表者：巽 智子（神戸大学国際文化学研究科講師）

濱田 真由（神戸大学大学教育推進機構助教）

司会者：木原 恵美子（神戸大学大学教育推進機構准教授）

申込：bit.ly/Promis1201



巽 智子（神戸大学国際文化学研究科講師）

専門は心理言語学。日本語の第一言語習得について研究しています。

木原 恵美子（神戸大学大学教育推進機構国際コミュニケーションセンター准教授）

専門は理論言語学。最近では日本人英語学習者による談話分析を行なっています。

濱田 真由（神戸大学大学教育推進機構国際コミュニケーションセンター助教）

専門は心理言語学。日本人英語学習者の言語産出時の統語処理プロセスについて研究しています。

共催：神戸大学大学教育推進機構国際コミュニケーションセンター

お問い合わせ：巽智子（tt[at]port.kobe-u.ac.jp）